

## 第32回JＣ青年の船「とうかい号」

### 委員会事業計画（案）

委員会	歓送迎委員会
-----	--------

委員長	大島 聡（名古屋）
-----	-----------

副委員長	奥田 誠（恵那）
------	----------

副委員長	今井 貴洋（津）
------	----------

総括幹事	宇佐美 克之（名古屋）	委員	川原 英輝（知多）
運営幹事	横地 伸泰（名古屋）	〃	伊藤真道（海部津島）
会計幹事	藤本 一人（名古屋）	〃	土方 隆行（各務原）
記録幹事	川口 直也（名古屋）	〃	村坂 壽紀（飛騨古川）
委員	寺尾 学（名古屋）	〃	秋田 浩志（神岡）
〃	松田 吉弘（江南）	〃	松本 優紀子（沼津）
〃	永田 広光（江南）	〃	松森 雅弘（上野）
〃	松井洋一郎（岡崎）	〃	磯田 達彦（磐田）
〃	西影 篤範（小牧）	〃	猿木 湛静（清水）
〃	長谷川 敬（瀬戸）	〃	平石 忠久（熱海）
〃	吉岡 秀記（刈谷）		

委員会スローガン	感動に溢れた新たな出発点の創造
----------	-----------------

委員会基本方針	
<p>公共心の創出と個人の確立を目指した第32船とうかい号の出航・帰港が円滑かつ安全に行われるように港湾関係者と連絡を密にする。          航海中は団員の緊急時に対応ができるように、本部・事務局・内地本部長と連絡を密にする。          研修を終え自己成長した一般団員、JCメンバーの新たな出発点を、壮行会、出航式、帰港式を通して感動に溢れた思い出とすることで、悩んだときにいつでも立ち返れる人生の道標とすることを目標とする。</p>	

	行動の目的及び内容
乗船前	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員会内役割分担の確立</li> <li>2. 港湾関係者との打ち合わせ及び連絡調整</li> <li>3. 港湾関係合同会議の開催</li> <li>4. 船側との調整</li> <li>5. 「壮行会」・「出航式」・「帰港式」の案内文書作成・発送</li> <li>6. ハンドブック「委員会からの依頼事項」の作成</li> <li>7. 「壮行会」の企画・立案</li> <li>8. 「壮行会」の実施</li> <li>9. 「出航式」の企画・立案</li> <li>10. 「出航式」の実施</li> <li>11. 乗船者へのフォロー</li> <li>12. 帰港式の企画・立案</li> <li>13. 歓送迎時における安全管理の確立と十分な対応</li> </ol>
乗船中	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本部・事務局・内地本部長との連携</li> <li>2. 団員の緊急時における内地での対応</li> </ol>
乗船後	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 歓送迎時における安全管理の確立と十分な対応</li> <li>2. 「帰港式」の実施</li> <li>3. 下船者へのフォロー</li> <li>4. 関係者各位へのお礼</li> <li>5. 報告書の作成</li> <li>6. 第33船への引継ぎ</li> </ol>
備考	